

かみふらの

議会

だより

1996.
10.25
No
12

編集 議会広報特別委員会



一般質問の質疑に
傍聴者の熱い視線が……
(9月定例町議会の傍聴の様子)

主
な
記
事

好評の日曜議会 一般質問に 30人が傍聴 ②～③ページ

吹上温泉 **保養センターに審議が集中** ④～⑤ページ

情報公開・行政改革 など8議員が一般質問 ⑥～⑬ページ

保養センター

振興公社に運営を委託

吹上温泉保養センター設置条例を審議し可決



急ピッチで建設が進む保養センター

9月定例会は9月22・24日に開かれ条例や補正予算などを審議しました。22日には初の日曜議会で一般質問を行いました。

9月定例町議会において、吹上温泉に建設を進めていた保養センターの設置条例を審議し、可決しました。施設の管理運営は上富良野振興公社に委託されます。審議では経営における利用料金の問題や施設の管理などに質疑が集中しました。保養センターは、総事業費約7億7千万円で、平成7年から2カ年で工事を進め、本年12月に完成し、利用は明年1月からの予定です。

平成6年度には、隣接する多目的露天風呂も完成し、町民の健康と保養の場として利用が期待されます。利用料金は料金設定基準の範囲で、振興公社が定めることになっています。

利用開始は明年1月



保養センターの内部工事

振興公社

用語解説

町からの委託を受けた事業などを行わせるために、町などが出費し、設立した

法人で正式な名称は、「株式会社上富良野振興公社」です。設立は昭和39年で、役員は町職員や民間人など、現在は9人です。代表取締役は、町長の菅野 學です。資本金は、1千万円で、その内訳は、町が90万円、農協・商工会・富良野信用金庫がそれぞれ20万円です。

□料金設定基準 (単位：円)

区分	入館料	宿泊料
大人	600	2,500
中高校生	400	1,700
小学生	200	1,200



現在使われている白銀荘

米沢議員 振興公社へ運営を委託すると、資金運用における借入れを独自に行うのかどうか。

答 振興公社の経理状況は一時借入金、経営内容の報告が義務付けられている。また、重要案件は振興公社の取締役会で協議する。

現在の白銀荘は
米沢議員 吹上保養センターが完成すると現在の白銀荘を取り壊し、泥流館が設

運営の委託

料金など活発な質疑

保養センター条例

利用料金

米沢議員 住民が利用しやすい利用料金を検討するのにか。

答 利用料金は、振興公社と十分協議し、優遇措置がとれるよう協議する。

小野三郎議員 保養センターが有料であるので、現在の無料の「吹上露天風呂」をとれるよう協議する。

施設管理

駐車場の管理上からも利用料金を徴収すべきでないか。

答 当面は無料の考えであるが、保養センターのオープン前までに、結論を引き出したい。

吉岡議員 保養センターが完成すると、駐車場が狭くなるので、現在、無料の

「吹上露天風呂」の駐車場を整備して、共同利用を考えるべきと思うがどうか。

答 十分検討し進めたい。

吉武議員 施設の管理は、人員面などからして、保養センターと現在利用している吹上露天風呂とは別に考えるべきでないか。

答 保養センターを公社へ委託する際に、十分に配慮したい。

米沢議員 振興公社へ運営を委託すると、資金運用における借入れを独自に行うのかどうか。

答 振興公社の経理状況は一時借入金、経営内容の報告が義務付けられている。また、重要案件は振興公社の取締役会で協議する。

現在の白銀荘は
米沢議員 吹上保養センターが完成すると現在の白銀荘を取り壊し、泥流館が設



現在は無料の吹上露天風呂

キャンプ場



付帯のキャンプ場

清水議員 保養センターの露天風呂の通路などは冬期間に凍結する恐れがあるので、管理はどのような方法で行うのか。

答 24時間、お湯が流れているので凍結はしないが、管理には十分気をつける。

青柳議員 付帯施設であるキャンプ場の火気の取り扱いはどのようになっているのか。

答 火気の使える場所を明確にした。

仲島議員 火気使用の場所を早めに区分すべきでないか。

答 芝生でない場所で火を使うことを考えている。

梨澤議員 キャンプ場の火気取り扱いの管理体制はどのように考えているか。

答 周囲が森林であることから、火気には十分注意する。今後、専用炊事場の設置問題も出てくる。

補正予算

平成7年度の一般会計補正予算を議決しました。

今までの予算に約9千万円を補正し、総額で約10億2千万円となりました。

ゴミ処理生活用水

5千350万円

農業施設災害復旧

6千570万円

173万円

全国青年大会補助

今年度の春の融雪と夏の集中豪雨によって、農地や側溝が決壊したために、これを復旧するための費用です。

11月に、東京で行われる第45回全国青年大会に出場するための助成費用です。

出場種目は、陸上競技と軟式野球で17人が出場します。



日曜議会の傍聴風景

「日曜」 「議会」

初の日曜議会に30人が傍聴

9月定例町議会の一般質問を22日に初の日曜議会として開催し、平日は仕事などで来られない人など30人が傍聴しました。

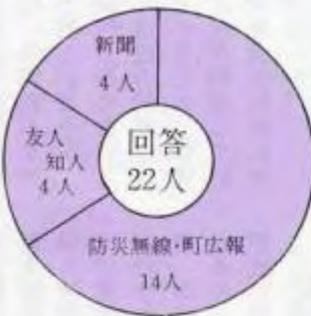
事など来られない人など30人が傍聴しました。

傍聴に熱い視線と期待

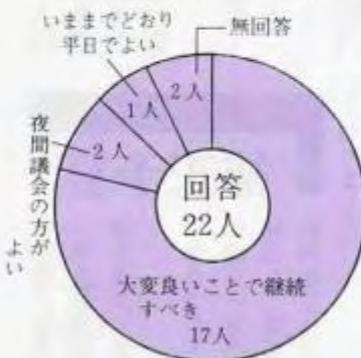
8議員が行政改革などの一般質問を行う

今回の日曜議会における、一般質問には、8人の議員が行政改革、情報公開、福祉などについて、町長への所信などを質しました。アンケートで今回の傍聴を知った理由として、町防災無線が多く、有効なことがわかりました。

Q 日曜議会を何で知りましたか



Q 日曜議会をどう感じましたか



傍聴者から寄せられた感想

議会では、傍聴された方々に感想とアンケートを実施したところ、22人から回答が寄せられました。その内、17人が日曜議会の継続を望んでいました。また、回答のあった内、13人が今回の傍聴が初めてでした。このように、アンケートからは日曜議会への関心の高さが伺われます。

傍聴者アンケート

多い継続の声

22人から回答寄せられる

傍聴の声



- 傍聴者が多いからか答弁が親切に思った。
- 質問議員も多く熱意を感じた。
- 質問、答弁に本音が見えない点があるよう思われた。
- 日曜議会のため取って付けたような質問に感じた。
- 同類の質問項目を整理して、突っ込んだものにしてはどうか。
- 古参議員の質問が最近ありませんが新人議員が見習えるお手本を。
- 答弁を町長に求めているが、担当課長でよい質問が幾つかあった。
- 財政展望と掘り下げた質問を期待したい。議員の突込みが足りない。
- 2期以上の議員の質問が少ない。問題意識と行政に対する真剣な態度に疑念がある。
- 議会に私的感情は禁物、どの視点から見ても理事者と議員との間に透明度がない。
- 限られた町の財源から、優先順位で町民が今、何を求めているか、徹底議論で結論を出すべき。
- 町民と議員の話合いが少ないのか、町民の思いがあまり質問されていない。
- 関心があっても、傍聴どころでない町民もいるので、単なるステージ公開であれば一考願いたい。
- 質問事項が漠然として具体案を持たず、答弁を求めている感じ、質問者はもっと勉強すべき。
- 質問、答弁に具体性に欠ける面が多く見られ、審議をしていると感じられず残念でした。
- 議員と町民の対話集会も企画すれば町が活性化され、発展するのでは。
- もっと、リラックスした議会の方が望ましく感じた。 •欠席議員の多いのに驚いた。
- 町民に審議事項を知らせ、町民参加の町政を希望します。
- 多数の町民が参加出来る町政にしていきたい。
- まったく建前なので、半分がっかりした。議員と町民の対話集会を望む。
- 予想に反し傍聴が少なかった。農家の繁忙期を外してはどうか。
- 議会の厳粛な雰囲気には好感をもった。熱心な町議会で深い感銘を覚えた。



中村有秀さん

平日には傍聴出来ない町民のために実施された日曜議会を傍聴して、次の点を感じました。

▼日曜議会の周知広報
多くの町民が傍聴されると期待しましたが以外に少なかった。今議会は一般質

問があるので「こういう一般質問の通告があります」を含めて周知し町民の関心を高めてはと思います。

▼議会事務局の準備
初の日曜議会ということ、予備の傍聴席として、3階会議室に椅子、大型テレビ、冷茶、一般質問の要旨を準備していた配慮に感心しました。

今後とも町民が開かれた町政、町議会のために、ナイター議会・サンデー議会の開催を強く要望します。



松原長吉さん

▼町長ばかりでなく課長の発言を多くすべきと思う。
チャンスがなく気の毒です。
▼先輩議員はどんどん一般質問すべきと思う。
▼議員はもっと建設的な意見を出してほしい。前向き

過ぎることにはその議員も参加しているはずなのだから、否決されても多数決のルールで致し方ない。
▼女性の傍聴者が少ないのが寂しい。男女同権なのだから。特に若い人。
▼日曜も仕事のある町民がいるので、出来れば夜間にやってもらえれば、もっと傍聴者も多いと思う。
▼町長はオールマイティでないのだから、うまく課長を活用することですね。

私の感想

一般 Q & A 質問



◀町のシンボル十勝岳とラベンダー



米沢議員

Q、景観条例の制定をせよ！

A、町民意識とともに検討したい

景観条例の制定を

問 深山峠・千望峠などから眺望する景色は心を和わらかにしてくれる。観光開発などで景観が損なわれようとしているが、景観条例を制定し貴重な観光資源を守るべきでないか。

また、ラベンダーと田園が織りなす街づくりを推進してはどうか。

町長 景観保全に関する町民意識の高まりの中で景観条例等の措置を検討したい。

ラベンダーを始めとする花の街としてのイメージを鮮明にし、街路や公共施設などに植栽と管理をしている。さらにラベンダーのある景観を取り入れた施策を検討していく。

情報の公開について

問 私は町に対して、交際費、会議費等の情報を住民へ公開すべきと主張してきたが、情報公開条例の制定の考えを伺いたい。

町長 住民の行政に対する信頼を確保していくために

も、町の行政改革推進本部の部会で検討するよう指示している。

再質問

今後、問題等が解決した上で情報公開を進めるとい認識で良いのか。

町長 情報公開に意を尽くすことで理解願いたい。

住民参加の行政を

問 町総合計画策定において、住民の声を謙虚に聞き、政策形成、実施能力を引き出す環境づくりをもっとすべきでないか。

町長 住民が主人公という認識に立ち、住民参加のシステムを拡大し、町民総意の計画づくりとしたい。

再質問

住民の声を積極的に聞く体制をつくるべきではないか。

町長 現在行っているモニター方式、あるいは皆さんからの意見を聞く方策等、機を変え、方法を変えながら取り組みたい。

交通安全対策は

問 島津基線道路、深山峠、美馬牛峠間の交通量が年々

増加しているが、地域のお年寄りや子どもたちの歩行時の安全を守る上からも早急な歩道の設置を望む声があるが、その対応について伺いたい。

町長

早期に歩道の設置が実施されるように関係機関へ要請したい。

農業後継者対策は

問 町の新規就農者対策においては、単身者等がその対策から除外されているが見直すべきではないか。

また、町では花嫁対策を行っているが、嫁がれた多くの方は町外からのために、里帰りするにしても、経費がかさむので、里帰り制度を設けて、帰省する際の往復の旅費を支給してはどうか。

町長 単身者等を除外しないことの見直しは現在、考えていない。

農業委員会 花嫁の里帰り制度については、若い農業者の育成確保が大きな課題であり、質問の内容は必

要な施策と認識しており、町と農協など関係機関と協議したい。

福祉行政について

問 私は、町に精神薄弱者の授産施設や施設の誘致を求めてきたが、なかなか改善方法が見い出せない状況にある。授産所で作業している親からは高齢化の問題などから、当町に施設を設置するよう要望があるので、町の基本構想に位置付けし、その対策を明確にすべきではないか。

町長 町独立の施設とはならないが、平成11年からの第4次町総合計画に組み入れるかを検討していきたい。

駅の跨線橋の除雪は

問 駅裏と駅前を結んでいく跨線橋に雪が積もると階段の段差がなくなり、危険であるので、対策を講じてほしいとの声があるが、その対応について伺いたい。

町長 平成9年度に登り口と降り口の階段部分に屋根をかける対応をしたい。



◀ ボランティアによる昼食づくり
(一人暮らしの老人への温いもてなし)



梨澤議員

Q、ボランティア協会の設立を！

A、町のボランティアアセンタを充実

ボランティア協会の設立を

問 さきに人事院は国家公務員に対し介護休暇を勧告し、これを法制化した。

今回は国家公務員に対しボランティア休暇の勧告をした。

その内容は災害時における被災者及び障害者、高齢者等に対する援助活動に参加する場合、1年につき5日の範囲内で給与を減額することなく認めることを基本に検討し、平成9年の早い時期を目前に成案を得、人事行政の面からボランティア活動を支援し参加のきっかけとしたいとある。

そこで、当町を見ると国家公務員たる自衛隊駐屯地があり、これに家族も含めると相当な数になる。また、すぐに地方公務員にも適用されるであろうと予測がされる。

これを現在の社会福祉協議会に任せても手がまわらないことは明白である。

新年度早々にボランティア協会を設立し手帳等に準備を行い、ボランティア休暇の法制化と同時に受付、現簿の作成、手帳の交付、情報の提供等の作業にかかるまでの準備をする必要があると思うが、町長の考えを聞きたい。

町長 ボランティア協会の設立については、現在の「上高良野町ボランティアセンター」を一層充実していくことが望ましいと考えている。

ボランティア手帳の交付については、社会福祉協議会のボランティア運営委員会に検討をお願いしたい。

町立病院の玄関ドア

問 町立病院の内扉が重いガラス扉だが、これから寒くなるため暖房のため締切となり、障害者、高齢者にとっては入りづらい入り口となるが、この内扉を自動化にする考えはないか。

町長 当面は病院関係の整備として職員住宅の水洗化

という大きな事業があり、これを優先して進めるため辛抱していただきたい。

老人身障者保健センターの整備

問 老人身障者保健センターの玄関前の周回道路は、雨の日になると舗装以外の場所には水が溜り短靴等では非常に歩きづらく、晴天時には小石砂利等が舗装部に上がり、捻挫、転倒の恐れもあり、安全上も問題があるので、舗装にする考えはないか。

高齢者の方々は、毎月実施される昼食会を大変楽しみにしており、食事の準備をするための厨房が狭すぎるので、安全衛生の上からも問題があるので、安心して準備の出来るよう広くする考えはないか伺いたい。

福祉協議会に入ると特有の臭いがある。これは玄関前から臭っている。

また、浄化槽清掃日にはその臭いも一段と強くなる。

建物も古く薄暗い感じがするが、トイレの完全水洗化をする考えはないか。

町長 前庭の整備並びに排水溝の整備とトイレの完全水洗化は出来るだけ早い時期に整備をする方向で検討する。厨房の拡張は困難だが施設全体でやりくりすることは可能である。

吹上露天の湯の管理は

問 さきの議員協議会で吹上露天の湯は当面現状のまま状況を見るところであったが、見たり聞いたりして見ると、各種の問題点が多々ある。特に管理と責任の問題をどうするか考えを聞きたい。

町長 落石や落雪等の危険もあることから、看板を立て利用される方々に細心の注意を促している。

当面は利用者の自己管理や防犯対策、火気使用の制限等を含め、国立公園内施設としてふさわしい利用をしていただくよう啓蒙したい。



吉武議員

◀幅広い住民の意見を聴くために
(開基100年実行委員会から)



Q、地方分権と行政改革との関係は？

A、地方分権へ機動的に対応する

行政改革の必要性は

問 国は地方分権により、省庁の統廃合、公務員の削減による行政改革を掲げマスコミもこぞって報道されているが、地方にあつては、職務内容も増加し、職務権限も増加することが考えられる。

我町も行政改革は必要と考えられるが、国と同じような考えで行うのか伺いたい。

町長 地方分権が推進されると、確かに地方公共団体において、国の機関委任事務や権限委譲事務が相当量が増えてくるのが予想される。

行政改革による組織機構の統廃合や縮小、職員数の削減等が行われた場合、これら増大する事務処理の対応出来ないことが心配される。

行政は地域住民の発意による地域づくりを実現していくことが使命であるので、これには現在の組織、機構

に無理がないのか、また無駄がないのかどうかを検討し、これに適應する組織のあり方を機動的に対応できるようにしなければならぬと考えている。

町長 情報公開の必要性は認識しているところであり、現在、町行政改革部会で検討するよう指示をしている。制度案が出来た段階で、議会の意見を聞き制度の制定



地方分権が進むにつれ、独自のまちづくりが一層求められる。
(地域おこしセミナーでの発表から)

情報公開制度は

問 行政改革は第一に財政の立て直しにあると考えるが、我町では国と同じような考えでは真の改革とはならない。情報公開をすることにより、不正使用やむだな経費を省くことができる。よって、情報公開こそ必要と考えるが、町長の考えを伺いたい。

に向けた取組みをしたいと考えている。

町民参加の行政を

問 町内にはそれぞれの分野で豊富な知識をもった方が沢山おられると考えるので、情報を公開することにより、その方々による建設的な提言が得られることが出来る。

そのことにより、町政に

対して新風を吹き込み、町の一方的な官主導型ではなく、官民一体となった行政の執行が可能となる。

また、町民の行政に対する関心も高まり町民が間接的にでも行政に参画出来ることにより、その責任意識が向上し、より良い行政の執行がされるものと考え、町長の考えを伺いたい。

町長 町民の行政参加については、議員同様、私も同じ考えを持っている。

町づくりの主体は、何よりもそこに住む人々であり、地域住民の発意と積極的な行政への参加があつて、はじめて地域の個性も発揮され、このことよつて、住民の皆さんが誇りと愛情を持てる町づくりが実現出来るものと考えている。

各分野においても豊富な知識や見識をもった方々の御提言もいただけるよう行政の参加の機会をつくることで多様な検討をしていくので御理解願いたい。



◀幅広い層に人気のパークゴルフ



佐藤議員

Q、専用パークゴルフ場の設置を！

A、必要と考え、早い時期に検討する

専用パークゴルフ場の
新設計画を

問 国民的スポーツといわれるまでに広がりを見せているパークゴルフの愛好者は日増しに多くなっている。本町のパークゴルフ場は公園内とかコミュニティ施設の周辺など専用コースがないというのが現状である。愛好者の中からは、1日も早い専用パークゴルフ場の新設を望む声が聞かれるので、早期に設置する計画はないか伺いたい。

また、町では開基百年記念事業を計画されている時期でもあり、関連事業として計画を促進する考えはないか。

町長 健康づくり、体力づくりとして小学生から高齢者に至るまで、だれでもが手軽に親しめるスポーツであることから、町内愛好者によりパークゴルフ協会が設立され、体育協会に加盟するなど、パークゴルフ人口が増加している。

本町のパークゴルフ場は島津公園、東中、草分コミュニティ広場、社会教育総合センターの4カ所で、いずれも他の目的との複合施設であり、安全性や技術力の向上等から専用コース設置の要望もあり、必要と考えている。

今後は適地の選定、用地の取得問題や財政との関連もあるので、開基百年記念事業とは別に、次期総合計画の中で早い時期に位置付けを検討していく。

児童生徒のいじめや不登校の実態は

問 文部省や道の学校基本調査、新聞の報道でも児童生徒のいじめや登校拒否問題など、その数は微増の傾向にあることが報せられている。

全国、全道のこのような実態を見ると、本町の実態はどうか心配されるところなので、本町の様子やそれらの対策について伺いたい。



教育長 残念なことに本町にも数件の事例が報告されている。その後の処理については、適切な指導により解消しているとの報告を受けている。

いじめの実態の把握には困難なものがあり、まだ、潜在するものもあるかと思われるが、大きな社会問題でもあり、文部省から北海道教育委員会を通じ数度にわたる通達を受け、様々な取組みをしている。学校では「弱い者をいじめることは、人間として絶対に許されない」という認識を児童生徒一人ひとりに徹底させるとともに、教職員にはそ

れぞれの役割分担と責任の明確化を図り、全職員が一体となった指導体制を確立し、家庭との連携の中で生徒指導に万全を期すよう指導しているところである。

また、教育委員会においても、昨年から相談窓口を設け、学校との連絡の中で処理してきたところである。

さらに、本年2月には、生徒指導推進協議会主管のもとに、町内小中学校、高校の児童会、生徒会参加のもとに、いじめに関する「仲良しサミット」を開催し、成功裏に終了したので、本年度も開催の計画をしている。

いじめに対する取り組みには、家庭、学校、地域社会がそれぞれの役割と機能を発揮することが大切であり、今後も「上富良野の青少年健全育成をすすめる会」をはじめ、関係機関の御支援をいただきながら、これらの防止対策に取り組んで参りたい。



◀すばらしい自然に恵まれた環境
(江花から望む十勝岳と市街地)



清水議員

Q、自然を活かした観光開発を！

A、土地と調和させ推進する

総合観光開発について

問 上富良野町はどの地点からも十勝岳連峰と芦別岳連峰の山並みをバックに田畑が織りなす雄大で素晴らしい大展望が望まれる。

更も検討したいとの回答があり、今後新たな事業展開を期待しているところである。オートキャンプ場は公園整備事業の一環として議会とも協議し推進する。

での取組み経過について伺いたい。

を解決するものであり、その重要性を考えると町の組織機構が必要であり、町長の英断ある考えを伺いたい。

この利点を活かしたルートを開発し、ルートの展望台・オートキャンプ場・ゴルフ場・保養施設等を点在させ、自然を損なわない観光開発を推進すべきである。オートキャンプ場についても、町の中に建設すべきでなく自然を活かした中に建設すべきでなかったか。

再質問 オートキャンプ場は事業費が約8億円で完成までにさらに事業費が嵩むと思われるが、内容について住民に周知徹底と十分な理解を得ているか伺いたい。

北27号交差点関係は補助申請時期等の検討を考慮しており、道道吹上線改修は地域関係者の理解と協力をお願いしながら北海道に対し街路事業による改修に向けた事業採択を要請している。

納得できず再度伺いたい。

さらに広大な農地を買収してのゴルフ場開発は凍結と聞くが、町の指導・取り組みと総合観光開発についての所信を伺いたい。

再々質問 各町内会及び農事組合単位に、町担当者が説明すべきであり、今後こうした方法での周知徹底を図る考えはないか伺いたい。

町長 東門前交差点は要請が通れば平成9年より3ヶ年で事業実施される予定で、北27号他は現在未定である。

責任を持って進めて行かなければと考えている。

町長 深山峠・十勝岳・西山・日の出の4地区を設定し地域の特性と土地利用を調和させ、地域経済の振興につながる総合的観光振興を図り、今後の事業展開の推進に努めていく。

再々質問 常に変化進歩する現代社会において旧態依然とした行政機構に留まることなく将来に向けて新しい時代に合った機構に改革して行くべきであると考えられているがこの点を再度伺いたい。

町長 現在、行政改革大綱の策定に取り組んでおり、その中で少年課の設置について十分検討し、議会にも相談して機構を整備して参りたい。

町長 現在、行政改革大綱の策定に取り組んでおり、その中で少年課の設置について十分検討し、議会にも相談して機構を整備して参りたい。

町長 深山峠・十勝岳・西山・日の出の4地区を設定し地域の特性と土地利用を調和させ、地域経済の振興を図り、今後の事業展開の推進に努めていく。

交通安全対策は

町長 21世紀に向けての児童・青少年育成は子を安心して生み育てることが出来る社会づくりが必要である。

町長 現在、行政改革大綱の策定に取り組んでおり、その中で少年課の設置について十分検討し、議会にも相談して機構を整備して参りたい。



仲島議員

災害の避難所と地区集会所を兼ねている草分防災センター



Q、町の公共施設を複合施設に！

A、指針を明確にし推進する

町の施設を複合施設に

問 町民が毎日の生活を安心して安心して送ることを念頭に、生活環境づくり、社会づくり、まちづくりに取り組むことが大切である。

すでに他市町村では、老人福祉施設等を静かな郊外に建設するのが常識であったが現在では、街の中心に建設している。

今後、本町も高齢者、若者、子どもなどが一体となるようなまちづくりを進めていく必要があると思うがどうか。また、本町の観光施設にしても、郊外観光が多く、街の中心部には何もない状況である。ラベンダー祭も毎年600万円以上をかけ、全国的なイベントとして発展しているが、町民に対する経済効果はあまり認められない。

町の総合計画では建設予定の文化会館、図書館、物産館、観光施設は単独施設ではなく、複合施設にすることが、お年寄りなど、地

域社会の一員として生き甲斐のある生活と人間味あふれる生活の自立を確保出来ると思うがどうか。

町長 公共施設の複合化は居住環境の向上を図る上で、創意と工夫により取り組むことは同感で、指針を明確にして事業推進を図るよう取り組む。

町づくりフォーラムを

問 町づくりは行政と住民との共生が最も大切である。いままでは行政中心で進められてるように思われる。今後政策形成過程から町民参加を図り、計画的に実施をすることが町の活性化及び発展に大きな原動力となると思うがどうか。

町長 今後、議会、町民の声を行政に反映させ、新総合計画の策定にあたっては、御提言いただいた内容に特に意を用い配慮したい。

町長の公約について

問 町長は次期町長選挙に再出馬されるということから、2期目に向けて、公約

を掲げ、町民の審判を仰ぐものと思うが、そこで伺いたい。

平成4年12月の公約では6つの見出しと21項目の政策を掲げているが、最初の2年間は人事問題で明け暮れ、人事異動については適材適所を欠き、温情なのか、また選挙の論功行賞なのか、1年も持たない人事を行うなど、町長には人を見る目が無い、人事管理が出来ないと思う。

後半の2年は、ただ機械的に行政を進めただけだといわざるを得ないと思うがどうか。

町長 私に出来ることは何か、私のなすべきことは何かを念頭に置き、各分野にわたってその目的達成を図るべく、真剣に取り組んできた。まず、基幹産業の農業施策では経営安定向上のための野菜生産施設、情報システム、自立安定資金等の農業振興施策の推進、商業では、商工業者の指導

的役割を果たしている。商店街の活性化事業の早期達成に積極的な支援策を講じたい。自衛隊との関係は自衛隊と町が一体となった諸施策を展開していきたい。

再質問 町長は自衛隊と町が一体となつてとあるが、演習場への米軍移転についてはいち早く反対したが、整合性に疑問がある。また、前回の町長選挙の時に町長が出した「自衛隊の家族の皆さんへというピラに退職自衛官の働く場をつくります」「自衛官の教養娯楽の施設をつくります」とあるが、どこまで進んでいるのか。また、人事についてもどういふふうになったのか伺いたい。

町長 私が自衛隊に反対しているように思われているが、自衛官の募集等に協力し、密接に交流を深めている。また、人事は私の権限に属することであつて、ここで申し上げるものではない。



◀町の基幹産業である農業



中川議員

Q、今後の町の重点施策を示せ！

A、農業を柱に施策をすすめる

町の重点施策について

問 さきの町議会で町長は2期目の立候補を表明したが、1期4年間、農業、商工業、自衛隊の3本柱と観光を重点施策に掲げ担当してきたが、今後これらについての取組みを伺いたい。

町長 これまでも町民が共に栄え、誇りの持てる町づくりを注いできたが、今後の施策課題の取組みは、まず農業であり、今日の農業情勢を取り巻く環境は厳しい状況である。

町 関係機関、農業従事者の方々の英知と力を結集し、生産性の高い安定した農業経営の確立のために経営基盤の充実、経営体質の強化を図り、新たな流通販売戦略を展開し、地域の基幹産業としての確立に向けた農業振興施策の推進に全力を注ぎ、新時代に沿った魅力ある農業を目指したい。

商工業も大型店の進出等で年々厳しくなっている状態で、経営安定を図るため

には自からの創意工夫による経営努力と経営意識改革は不可欠である。

町としても厳しい状況を認識し、経営改善等安定のための経済援助を継続していくが、商工業者、商工会、町が一体となり魅力ある商店街の形成、経営体質の強化、他産業との連携強化に積極的に取り組みたい。

次に自衛隊との関係では、駐屯により、町の発展と経済、地域振興に大きな役割を果たしており、今後もこのつながりを一層深め、基地のある町として共存する町づくりに努める。

また、基地の安定使用には住民の理解と協力が必要であり、福祉の向上と地域発展、環境整備等、国の財政負担により民生安定事業等を促進し、快適で安全な環境づくりを目指す。

観光開発は本町の観光資源、優れた立地特性を有し、これらを最大限に活用し、観光客の要望に対応したい。

再質問 町長は自衛隊に対し、距離をおいている受けとめ方に対しては、どのよう

に考えているのか伺いたい。

町長 これまでも自衛隊とは常に友好に行っており、公平公正の考えである。

地方分権推進法に対する考え方は

問 地方分権推進法の制定で、国の権限が自治体におけることにより、自治体独自の行政運営が一層求められるのは必至である。

これは一方で自治体の独自性を促すもので、財源確保が必要であり、効率的な行政運営には真の行政改革が求められると思うので所信を伺いたい。

町長 中央省庁主導型の画一行政システムから、住民主導の个性的で総合的行政システムに変革する地方分権推進法は自治体の条例制定権の拡大、自主課税権の行使拡大等、地方公共団体の自ら治める責任の範囲は

広がり、さらに議会と首長の責任は重くなる。

これらの状況に対応するには、簡素で効率的な行政の確立に向け、自主的な改革を図ることを考えている。

町の新しい行政改革大綱を策定し、推進するとともに、地域住民の多様な発意と創造により政策の展開が求められる、地方自治体自らがそれに応える主体的な政策に努めようと考えている。

問 地方分権により、さらに自治体の格差は免れないだろうが、職員の政策形成能力が重要視されると思うが対応を伺いたい。

町長 地方自治体の担い手となる職員の育成は重要な課題であり、分権により国家公務員の役割が委ねられるため、創造性や政策形成能力等職員の資質が問われるので、国、道、市町村間の人事交流や企業への派遣、自治大学への研修等の機会拡大を図り職員全体の能力アップに努めたい。

行政調査

山加川改修工事（旭野地区）
演習場周辺の障害防止工事で
期間は平成12年度までの予定



ケアハウスなど調査

議会では10月18日全議員による町内行政調査を実施しました。主に現在町が進めている工事現場など14箇所を視察しました。



ケアハウス新築工事（大町）
4階建の軽費老人ホームで
入所は30人、完成は来年12月

議会の動き

- 〔8月〕
- 23日 第6回臨時町議会
- 中富良野町議会と合同研修会
- 27日 総務常任委員会
- 28日 産業建設常任委員会
- 〔9月〕
- 9日 産業建設常任委員会
- 10日 教育民生常任委員会
- 12日 総務常任委員会
- 13日 議員協議会
- 議会運営委員会
- 18日 議員定数適正検討特別委員会
- 22日 定例町議会（日曜議会）
- 24日 定例町議会
- 議会広報委員会
- 〔10月〕
- 4日 歌志内市議会視察来町
- 9日 教育民生常任委員会
- 議会広報委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 15日 総務常任委員会
- 18日 第7回臨時町議会
- 町内行政調査
- 議会運営委員会
- 28、29日 議会広報委員会視察
- 〔11月〕
- 5日 議員定数適正検討特別委員会
- 7日 池田町議会広報委員視察来町
- 8日 企業会計決算特別委員会
- 11、16日 産業建設常任委員会道外視察（兵庫・広島・香川県）

議会だより第12号をお届けします。

実りの秋と共に町長選挙という、町民にとって大事な時期に入って参りました。

9月22日、定例町議会（サンデー議会）が開かれました。休日ということと町内外から、多勢の方々が傍聴されました。

忙しい時節にもかかわらず、町政への関心が高かれます。

社会情勢の変化により、可能な限りの見直しが必要になってきている現在我々（議員）が町民の窓口になっているのですから、一層の頑張りを示さなければなりません。

そのためにも、もっと多くの方々に傍聴に参加していただきたいと思えます。

来年は、開基百年を迎えます。住み良い町づくりに広く町民の皆様の参加と御理解と御協力を心から願うばかりです。

なお、議会だよりについてお気付きの点や要望意見等がありましたら、議会事務局又は最寄りの編集委員までお知らせください。

（小野 忠 記）

編集後記

議会の傍聴は自由です！

当日、受付で名前などを書くだけです。

この広報紙は再生紙を利用しています。